年間授業計画　新様式例

高等学校　令和５年度（１年次用）　教科　　芸術　　科目　美術Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　美術Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象年次組：第　　1 年次　　1 組～　　5 組

教科担当者：　（12組：柴田）　　（34組：川崎）　　（5組：川崎）

使用教科書：　（　日本文教出版　高校生の美術１　　）

教科　芸術　　の目標：

【知識及び技能】　芸術に関する各科目の特質について理解するとともに，意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　創造的な表現を工夫したり，芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】　生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い，豊かな情操を培う。

科目　美術Ⅰ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに，意図に応じて表現方法を創意工夫し，創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ，表現の意図と創意工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり，価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，美術文化に親しみ，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 絵・彫	表現 デ	表現 映	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元：デザイン デザインに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 目的や機能などを考えた発想や構想 (ｱ) 目的や条件，美しさなどを考え，主題を生成すること。 (ｲ) デザインの機能や効果，表現形式の特性などについて考え，創造的な表現の構想を練ること。 イ 発想や構想をしたことを基に，創造的に表す技能 (ｱ) 意図に応じて材料や用具の特性を生かすこと。 (ｲ) 表現方法を創意工夫し，目的や計画を基に創造的に表すこと。	・幅広いデザインの世界や役割を理解し，デザインとは何か，デザインするときに大切なことは何かを考えながら鑑賞し，表現につなげる。 ・伝達の効果を考えてイラストレーションや文字を検討し，配置や配色を工夫して，文化祭ポスターを構想する。 ・ポスターを構想するための形や色について学び，制作につなげる。		○			・造形の要素の働きを理解している。 ・造形的な特徴などを基に，全体のイメージや作風，様式などで捉えることを理解している。 ・意図に応じて材料や用具の特性を生かしている。 ・表現方法を創意工夫し，目的や計画を基に創造的に表している。 ・目的や条件，美しさなどを考え，主題を生成している。 ・デザインの機能や効果，表現形式の特性などについて考え，創造的な表現の構想を練っている。 ・主体的にデザインの表現の創造活動に取り組もうとしている。	○	○	○	12
	単元：絵画・彫刻 絵画・彫刻に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 感じ取ったことや考えたことなどを基にした発想や構想 (ｱ) 自然や自己，生活などを見つめ感じ取ったことや考えたこと，夢や想像などから主題を生成すること。 (ｲ) 表現形式の特性を生かし，形体や色彩，構成などについて考え，創造的な表現の構想を練ること。 イ 発想や構想をしたことを基に，創造的に表す技能 (ｱ) 意図に応じて材料や用具の特性を生かすこと。 (ｲ) 表現方法を創意工夫し，主題を追求して創造的に表すこと。	・身近なものを見つめ直し，よさや美しさに気づき，感じ取ったことや考えたことを 基に構想を練り，配置や構図を工夫して表現する。 ・作者の視点に着目して，絵画を魅力的にしているものは何かを表現の意図や 工夫を読み取りながら鑑賞し，表現につなげる。 ・自己の内面を見つめ，自分らしさとは何かを考え，場面やポーズを工夫して表現する。	○				・造形の要素の働きを理解している。 ・造形的な特徴などを基に，全体のイメージや作風，様式などで捉えることを理解している。 ・意図に応じて材料や用具の特性を生かしている。 ・表現方法を創意工夫し，主題を追求して創造的に表している。 ・自然や自己，生活などを見つめ感じ取ったことや考えたこと，夢や想像などから主題を生成している。 ・表現形式の特性を生かし，形体や色彩，構成などについて考え，創造的な表現の構想を練っている。 ・主体的に絵画・彫刻の表現の創造活動に取り組もうとしている。	○	○	○	14
2学期	単元：鑑賞 生活や社会の中の美術の働きや美術文化についての見方や感じ方を深める鑑賞 (ｱ) 環境の中に見られる造形的なよさや美しさを感じ取り，自然と美術の関わり，生活や社会を心豊かにする美術の働きについて考え，見方や感じ方を深めること。 (ｲ) 日本及び諸外国の美術作品や文化遺産などから美意識や創造性などを感じ取り，日本の美術の歴史や表現の特質，それぞれの国の美術文化について考え，見方や感じ方を深めること。 単元：鑑賞・彫刻 発想や構想をしたことを基に，創造的に表す技能 (ｱ) 意図に応じて材料や用具の特性を生かすこと。 (ｲ) 表現方法を創意工夫し，主題を追求して創造的に表すこと。	・日本の美術の美意識や自然観などを理解し，表現の方法や形体，題材等に着目し，魅力，広がり，つながりを鑑賞する。 ・立体で表わすことのよさや特性を理解し，彫刻の魅力と広がりについて鑑賞し， 表現につなげる。 ・テーマを基に，感情や意味が伝わるような手の表情を構想し，手の構造を考え， 表現する。	○			○	・造形の要素の働きを理解している。 ・造形的な特徴などを基に，全体のイメージや作風，様式などで捉えることを理解している。 ・造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え，見方や感じ方を深めている。 ・目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り，作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え，見方や感じ方を深めている。 ・表現形式の特性を生かし，形体や色彩，構成などについて考え，創造的な表現の構想を練っている。 ・主体的に絵画・彫刻の表現の創造活動に取り組もうとしている。	○	○	○	14
	単元：デザイン デザインに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 目的や機能などを考えた発想や構想 (ｱ) 目的や条件，美しさなどを考え，主題を生成すること。 (ｲ) デザインの機能や効果，表現形式の特性などについて考え，創造的な表現の構想を練ること。 イ 発想や構想をしたことを基に，創造的に表す技能 (ｱ) 意図に応じて材料や用具の特性を生かすこと。 (ｲ) 表現方法を創意工夫し，目的や計画を基に創造的に表すこと。	・幅広いデザインの世界や役割を理解し，デザインとは何か，デザインするときに大切なことは何かを考えながら鑑賞し，表現につなげる。 ・伝達の効果を考えてイラストレーションや文字を検討し，配置や配色を工夫して，文化祭ポスターを構想する。 ・ポスターを構想するための形や色について学び，制作につなげる。		○			・造形の要素の働きを理解している。 ・造形的な特徴などを基に，全体のイメージや作風，様式などで捉えることを理解している。 ・意図に応じて材料や用具の特性を生かしている。 ・表現方法を創意工夫し，目的や計画を基に創造的に表している。 ・目的や条件，美しさなどを考え，主題を生成している。 ・デザインの機能や効果，表現形式の特性などについて考え，創造的な表現の構想を練っている。 ・主体的にデザインの表現の創造活動に取り組もうとしている。	○	○	○	14
3学期	単元：鑑賞 日本及び諸外国の美術作品や文化遺産などから美意識や創造性などを感じ取り，日本の美術の 歴史や表現の特質，それぞれの国の美術文化について考え，見方や感じ方を深めること。 単元：映像メディア表現 映像メディア表現に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 映像メディアの特性を踏まえた発想や構想 (ｱ) 感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，映像メディアの特性を生かして主題を生成すること。 (ｲ) 色光や視点，動きなどの映像表現の視覚的な要素の働きについて考え，創造的な表現の構想を練ること。 イ 発想や構想をしたことを基に，創造的に表す技能 (ｱ) 意図に応じて映像メディア機器等の用具の特性を生かすこと。 (ｲ) 表現方法を創意工夫し，表現の意図を効果的に表すこと。	・日本の美術の美意識や自然観などを理解し，表現の方法や形体，題材等に着目し，魅力，広がり，つながりを鑑賞する。 ・表したいイメージを基に，友達に伝えたい，校内にある何気ない美しさを，構図や画面構成を考え，光や影の効果などを工夫しながらカメラの特性を生かして表現する。 ・構図や画面構成，光や影の効果などの工夫を読み取りながら，お互いに作品を鑑賞し，批評する。			○	○	・日本及び諸外国の美術作品や文化遺産などから美意識や創造性などを感じ取り，日本の美術の歴史や表現の特質，それぞれの国の美術文化について考え，見方や感じ方を深めている。 ・造形の要素の働きを理解している。 ・造形的な特徴などを基に，全体のイメージや作風，様式などで捉えることを理解している。 ・意図に応じて映像メディア機器等の用具の特性を生かしている。 ・表現方法を創意工夫し，表現の意図を効果的に表している。 ・感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，映像メディアの特性を生かして主題を生成している。 ・色光や視点，動きなどの映像表現の視覚的な要素の働きについて考え，創造的な表現の構想を練っている。 ・主体的に映像メディア表現の創造活動に取り組もうとしている。	○	○	○	16 合計 70